

～ 元気・本気・笑顔 で挑戦！ ～



朝陽五小だより

鶴岡市立朝陽第五小学校

令和8年9月30日

令和8年度 第6号

TEL22-0514 FAX22-0462

Email choyo5-e@tsuruoka.ed.jp

今年度は、新校舎・新グラウンド完成と創立150周年を記念しての「竣工・150周年イヤー」として位置付け、春から様々な活動や行事に取り組んでいます。

その一つとして、「五小OB・OGのお話を聞く」という取り組みを計画しました。第一弾として、本校卒業生であり稲穂サッカースポーツ少年団代表として活動されている富樫 博さんから、全校児童の前でお話をいただきました。

富樫さん自身が稲穂サッカースポ少の卒団生で、その後も中学高校とずっとサッカーを続けてきたこと、社会人になった時に地域に恩返しということでスポ少の指導者になったことなどをお話してくださいました。また、富樫さんが小学生時代のお話もとても興味深い内容でした。その当時五小の校舎は田んぼの中にポツンと建っており、切添生協がある所は釣り堀でラーメン屋さんがある所は森だったこと、冬季間は給食で飲む牛乳を馬そりで運んでいたこと、赤川の土手でスキーをして遊んだこと、運動会が年に3回もあったことなどお聞きしました。児童数も多く、各学年5クラスあり全校児童も1000人を超えていたという話には、驚きの声が上がりました。お話の最後に、「大人になった今も小学生や中学生時代の友だちと交流があり、たくさん助けてもらっている。皆さんも、周りにいる友だちを大事にして楽しく学校生活を送ってください」というメッセージをいただきました。

この「OB・OGのお話を聞く」は3回シリーズを予定していますが、先輩方のお話をお聞きすることで、母校である五小に誇りを持ったり地域のことを好きになったり、人への関心を深めたり、そんな機会となってくれることを期待しています。次回は10月末に予定しています。



11月には記念樹の植樹式（桜の木の植樹）、12月には竣工式・150周年記念式典も予定しています。また、日々の学習の中でも五小や地域についての学びを深めているところです。3年生は五小の校歌について、4年生は赤川花火大会や荘内神社について学んでいますが、いずれも地域の方等をゲストティーチャーとしてお招きし学習を進めました。ご協力いただいた皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。

文責：校長 岡部 貞二